



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月25日

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8707 URL <http://www.iwaicosmo-hd.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 嘉昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 笹川 貴生 TEL 06-6229-2800
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 平成25年11月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,272	90.0	13,011	92.1	4,380	—	4,561	—	3,964	—
25年3月期第2四半期	6,983	△17.9	6,772	△17.6	△1,103	—	△939	—	111	—
(注) 包括利益	26年3月期第2四半期		4,611百万円 (—%)		25年3月期第2四半期		△574百万円 (—%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	163.27	161.96
25年3月期第2四半期	4.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
26年3月期第2四半期	199,539	33,260	16.7	
25年3月期	170,509	29,008	17.0	
(参考) 自己資本	26年3月期第2四半期	33,246百万円	25年3月期	28,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	15.00			
26年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(注) 金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	25,012,800株	25年3月期	25,012,800株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	728,800株	25年3月期	728,704株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	24,284,042株	25年3月期2Q	24,284,096株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示していません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	10
(4) 連結損益計算書の四半期推移	11

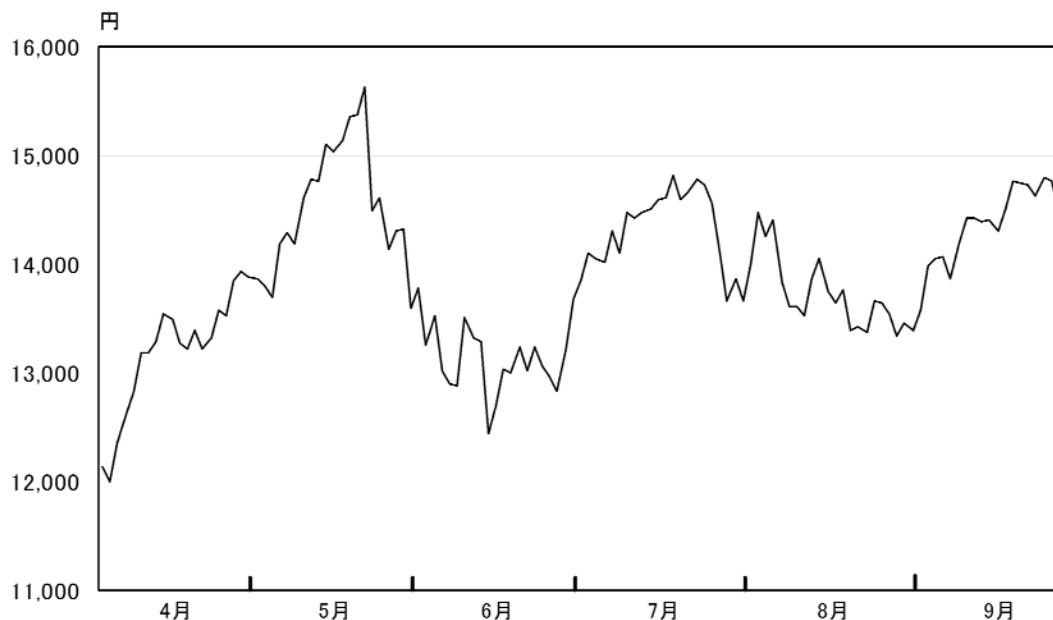
1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の成長鈍化など海外情勢による景気下振れリスクが存在したものの、政府、日銀のデフレ脱却に向けた大胆な金融・財政政策、いわゆるアベノミクスを好感した円安・株高の進行を背景に企業収益が改善に向かい、設備投資や個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気回復への期待が高まって参りました。

株式市場は、日銀の大規模な金融緩和策の導入を好感して上昇基調となり、5月22日の日経平均株価（終値）は15,627円26銭と年初来の高値を記録しました。その後、中国経済の減速懸念や米国の量的緩和縮小への警戒感から日経平均株価は下落し、6月中旬には一時、12,400円台となりました。6月後半から7月中旬までは、米国株高や参院選後の政策推進への期待を背景に上昇したものの、7月後半からは、米国の量的緩和縮小に対する懸念から様子見姿勢が強まるなど軟調に推移しました。もっとも、9月に入ると、2020年夏季オリンピックの東京開催決定やシリア情勢の緊張緩和などを材料に、株価は上昇基調となり、9月末の日経平均株価（終値）は14,455円80銭と前期末（3月29日 12,397円91銭）を16.6%上回る水準で取引を終えました。

平成26年3月期第2四半期累計期間の日経平均株価（終値）の推移



(当社グループの業績)

このような状況のもと、当社グループの中核を担う岩井コスモ証券株式会社では、営業部門と投資調査部門の連携の強化を図り、投資家ニーズやマーケット環境に即した投資情報サービスの提供に努めるなど、コンサルティング・サービスの向上に注力いたしました。また、各種セミナーの開催に加え、新規口座開設やNISA（少額投資非課税制度）口座開設などのキャンペーンの実施、投資信託の取り扱い商品の拡充など、顧客獲得及び取引拡大に向けた施策を積極的に展開しました。こうした取り組みに、市場の活況も相俟って、営業収益は13,272百万円（対前年同期比90.0%増加）、純営業収益は13,011百万円（同92.1%増加）とそれぞれ前年同期を大幅に上回りました。一方、販売費・一般管理費は、前期に実施したコスト削減の効果が期間を通じて寄与したほか、東京本部の移転（平成25年7月）など追加の削減にも着手しましたが、収益拡大に伴う変動費の増加を主因として8,630百万円（同9.6%増加）となりました。以上の結果、経常損益は4,561百万円の利益（前年同期は939百万円の損失）、四半期純損益は3,964百万円の利益（前年同期の35.4倍）となりました。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は9,146百万円(対前年同期比106.7%増加)となりました。内訳は以下のとおりであります。

① 委託手数料

当第2四半期連結累計期間の東証1日平均売買高(内国普通株式)は37億23百万株(対前年同期比96.7%増加)、同売買代金(内国普通株式)は2兆9,693億円(同161.1%増加)となりました。一方、当社グループの1日平均株式委託売買高(国内)は66百万株(同139.1%増加)、同株式委託売買代金(国内)は358億円(同240.8%増加)と、それぞれ前年同期を大幅に上回り、株式を中心とした委託手数料は6,572百万円(同229.5%増加)となりました。

② 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は58百万円(対前年同期比35.1%減少)となりました。一方、債券引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は38百万円(同24.7%増加)となり、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料全体では97百万円(同19.6%減少)となりました。

③ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

主に投資信託の販売手数料で構成される募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、国内株式を投資対象とする商品の販売強化などにより1,511百万円(対前年同期比5.7%増加)となりました。

④ その他の受入手数料

投資信託の信託報酬が中心のその他の受入手数料は965百万円(対前年同期比9.7%増加)となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は、ディーラーによる自己取引及び米国株式取引を中心としたマーケットメイク方式などにより949百万円の利益(対前年同期比60.0%増加)となりました。一方、債券等トレーディング損益は外国債券の販売を中心として1,798百万円の利益(同91.8%増加)となり、その他のトレーディング損益9百万円の利益(同82.2%減少)を含めた合計のトレーディング損益は2,758百万円の利益(同73.8%増加)となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引残高の増加を主因として1,367百万円(対前年同期比40.8%増加)となりました。一方、金融費用は261百万円(同23.8%増加)となり、差し引き金融収支は1,106百万円(同45.5%増加)となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、前期に実施したコスト削減の効果が期間を通じて寄与したほか、東京本部の移転など新たな削減にも着手し、一層の合理化を推進しましたが、業績連動型の賞与引当金繰入など変動費の増加を主因として8,630百万円(対前年同期比9.6%増加)となりました。

(営業外収支)

営業外収支は、受取配当金を中心に180百万円の利益(対前年同期比10.0%増加)となりました。

(特別損益)

特別利益として、投資有価証券売却益16百万円を計上しました。一方、特別損失として、店舗移転費用258百万円、金融商品取引責任準備金繰入31百万円を計上し、差し引き特別損益は274百万円の損失(前年同期は1,069百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は199,539百万円（対前連結会計年度末比29,029百万円増加）となりました。

流動資産は190,459百万円（同28,325百万円増加）となりましたが、主な要因は、顧客分別金信託や信用取引貸付金の増加によるものであります。固定資産は9,080百万円（同703百万円増加）となりましたが、主な要因は、投資有価証券の時価が上昇したことによる増加等であります。

一方、負債合計は166,278百万円（同24,777百万円増加）となりました。

流動負債は161,632百万円（同24,589百万円増加）となりましたが、主な要因は、受入保証金や顧客からの預り金の増加によるものであります。固定負債は4,270百万円（同156百万円増加）となりましたが、繰延税金負債の増加等によるものであります。

純資産合計は33,260百万円（同4,252百万円増加）となり、自己資本比率は16.7%（前連結会計年度末は17.0%）となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績・配当予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	7,397	5,903
預託金	67,060	86,695
顧客分別金信託	65,640	85,322
その他の預託金	1,419	1,372
トレーディング商品	4,914	3,277
商品有価証券等	4,905	3,269
デリバティブ取引	9	8
約定見返勘定	48	6
信用取引資産	66,625	77,440
信用取引貸付金	64,487	74,879
信用取引借証券担保金	2,138	2,560
有価証券担保貸付金	224	893
借入有価証券担保金	224	893
立替金	1,614	970
短期差入保証金	12,684	13,702
支払差金勘定	0	2
未収収益	1,195	1,240
その他の流動資産	382	344
貸倒引当金	△15	△17
流動資産計	162,133	190,459
固定資産		
有形固定資産	1,004	996
建物	226	227
器具備品	182	174
土地	589	589
リース資産	6	5
無形固定資産	20	13
ソフトウェア	14	9
電話加入権	0	0
その他	5	3
投資その他の資産	7,352	8,070
投資有価証券	6,559	7,219
従業員に対する長期貸付金	13	12
長期差入保証金	754	814
その他	306	298
貸倒引当金	△282	△274
固定資産計	8,376	9,080
資産合計	170,509	199,539

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	0	12
商品有価証券等	—	9
デリバティブ取引	0	3
信用取引負債	48,695	43,721
信用取引借入金	39,968	33,716
信用取引貸証券受入金	8,726	10,005
有価証券担保借入金	3,118	5,465
有価証券貸借取引受入金	3,118	5,465
預り金	33,480	46,669
顧客からの預り金	30,431	37,400
その他の預り金	3,048	9,268
受入保証金	42,447	56,262
有価証券等受入未了勘定	—	0
短期借入金	5,100	5,200
1年内返済予定の長期借入金	450	450
リース債務	10	8
未払法人税等	161	372
賞与引当金	1,045	1,375
資産除去債務	210	89
組織再編費用引当金	1,559	1,134
その他の流動負債	762	869
流動負債計	137,043	161,632
固定負債		
長期借入金	2,700	2,475
繰延税金負債	1,085	1,439
退職給付引当金	24	32
負ののれん	0	0
リース債務	8	3
資産除去債務	138	162
その他の固定負債	157	157
固定負債計	4,114	4,270
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	343	375
特別法上の準備金計	343	375
負債合計	141,501	166,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	12,819	16,420
自己株式	△608	△608
株主資本合計	27,105	30,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,893	2,540
その他の包括利益累計額合計	1,893	2,540
新株予約権	9	14
純資産合計	29,008	33,260
負債・純資産合計	170,509	199,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益		
受入手数料	4,425	9,146
委託手数料	1,994	6,572
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	120	97
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,429	1,511
その他の受入手数料	880	965
トレーディング損益	1,587	2,758
金融収益	971	1,367
その他の商品売買損益	0	0
営業収益計	6,983	13,272
金融費用	210	261
純営業収益	6,772	13,011
販売費・一般管理費	7,875	8,630
取引関係費	1,257	1,349
人件費	3,614	4,723
不動産関係費	1,329	989
事務費	1,349	1,234
減価償却費	24	73
租税公課	90	113
貸倒引当金繰入れ	0	—
その他	210	144
営業利益又は営業損失(△)	△1,103	4,380
営業外収益	244	207
営業外費用	80	26
経常利益又は経常損失(△)	△939	4,561
特別利益		
投資有価証券売却益	939	16
金融商品取引責任準備金戻入	239	—
特別利益計	1,179	16
特別損失		
店舗移転費用	—	258
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	31
組織再編費用	40	—
投資有価証券売却損	33	—
ゴルフ会員権退会損	26	—
有価証券評価減	9	—
特別損失計	109	290
税金等調整前四半期純利益	130	4,286
法人税、住民税及び事業税	19	316
法人税等調整額	△0	5
法人税等合計	18	322
少数株主損益調整前四半期純利益	111	3,964
少数株主利益	—	—
四半期純利益	111	3,964

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	111	3,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△686	647
その他の包括利益合計	△686	647
四半期包括利益	△574	4,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△574	4,611
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社の連結子会社であります岩井コスモ証券株式会社は、平成25年10月25日開催の取締役会において、岡三情報システム株式会社が提供する証券基幹システムへの移行の中止を決議いたしました。

平成25年9月末日現在において、システム移行関連費用として1,134百万円の組織再編費用引当金を計上しておりますが、今後の事態の推移を見ながら適切に開示することといたします。

4. 補足情報

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
委託手数料	1,994	6,572
(株券)	(1,862)	(6,320)
(債券)	(7)	(9)
(受益証券)	(29)	(110)
(その他)	(94)	(131)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	120	97
(株券)	(89)	(58)
(債券)	(31)	(38)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,429	1,511
その他の受入手数料	880	965
合計	4,425	9,146

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
株券	2,032	6,472
債券	54	60
受益証券	2,157	2,411
その他	180	202
合計	4,425	9,146

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
株券等	593	949
債券等	937	1,798
その他	55	9
合計	1,587	2,758

(3) 自己資本規制比率 岩井コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第2四半期末 (平成24年9月30日)	当第2四半期末 (平成25年9月30日)	前事業年度末 (平成25年3月31日)
基本的項目 (A)	26,943	31,560	28,094
補完的項目 (B)	286	566	496
その他有価証券評価差額金 (評価益)	20	183	146
金融商品取引責任準備金	262	375	343
一般貸倒引当金	3	7	6
控除資産 (C)	1,757	1,974	1,958
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	25,473	30,152	26,632
リスク相当額 (E)	6,157	6,297	6,020
市場リスク相当額	567	372	477
取引先リスク相当額	1,114	1,826	1,681
基礎的リスク相当額	4,476	4,098	3,862
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	413.6	478.8	442.3

(4) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第2四半期 (24. 7. 1 24. 9. 30)	前第3四半期 (24.10. 1 24.12. 31)	前第4四半期 (25. 1. 1 25. 3. 31)	当第1四半期 (25. 4. 1 25. 6. 30)	当第2四半期 (25. 7. 1 25. 9. 30)
営業収益					
受入手数料	2,335	2,805	4,398	5,659	3,487
委託手数料	1,004	1,534	2,835	4,217	2,354
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	109	10	33	70	26
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	779	838	1,033	887	624
その他の受入手数料	441	422	495	483	482
トレーディング損益	844	994	1,500	1,587	1,170
金融収益	453	437	514	668	699
その他の商品売買損益	—	—	0	0	0
営業収益計	3,633	4,236	6,414	7,915	5,357
金融費用	102	86	108	136	124
純営業収益	3,530	4,150	6,305	7,778	5,232
販売費・一般管理費	3,741	3,741	4,596	4,609	4,020
取引関係費	600	556	658	728	620
人件費	1,757	1,787	2,530	2,527	2,196
不動産関係費	630	604	573	545	444
事務費	607	650	629	625	608
減価償却費	13	17	58	38	35
租税公課	40	38	52	72	40
貸倒引当金繰入れ	0	—	0	—	—
その他	92	86	93	70	74
営業利益又は営業損失(△)	△210	408	1,709	3,168	1,212
営業外収益	62	42	45	155	52
営業外費用	48	15	53	4	21
経常利益又は経常損失(△)	△197	436	1,700	3,318	1,242
特別利益	938	66	1,215	26	△9
特別損失	75	△3	731	257	33
税金等調整前四半期純利益	666	505	2,184	3,087	1,199
法人税、住民税及び事業税	10	6	105	202	114
法人税等調整額	△0	7	△1	4	1
少数株主損益調整前四半期純利益	657	491	2,080	2,881	1,083
四半期純利益	657	491	2,080	2,881	1,083